

学校給食調理員だより



発行日:令和4年3月

発行者:一般財団法人むつ市教育福祉振興会
(学校給食受託者)

食品ロス削減

自分でできることを考えてみよう!

食品ロスとは、まだ食べられるのに捨ててしまう食品をいいます。食品ロスを減らすためには1人ひとりの心がけが大切です。残さず食べることも食品ロスの削減につながります。料理をつくりすぎた時などは、冷蔵庫などで保管して早めに食べきましょう。



買いすぎちゃダメ!



食品ロスはどこで発生しているの?

食品メーカー

小売店

飲食店

家庭



食品ロスは食品メーカーや小売店、飲食店や家庭など、さまざまな場所で発生します。過剰生産やパッケージの印刷ミス、販売期限がすぎた売れ残りなどのほか、飲食店や家庭、学校給食の食べ残しなども食品ロスになります。

値段が安いからといって買いすぎてしまうと、結局使いきれずに腐らせる原因になります。無駄を防ぐためにも、必要な分だけを買うようにしましょう。

知ってほしい フードバンクの取り組み

フードバンク活動とは、まだ安全に食べられるのに、パッケージが破損した、印刷ミスがあったなどの理由で食品ロスになってしまった食べ物を集めて、必要としている人や施設などに無料で提供する取り組みです。必要としている人に食べ物を届けると共に、食品ロス削減の方法の一つとして、すすめられています。



この「学校給食調理員だより」の発行者である一般財団法人むつ市教育福祉振興会はむつ市大畑学校給食センターにおける調理及び配送業務を受託しています

所在地:青森県むつ市大畑町兔沢163

☎0175-34-5397

事務局:青森県むつ市大畑町観音堂25-1

☎0175-34-5566

毎日の献立を写真付きでコメントと一緒にブログアップしています

毎日の献立予定もいつでも確認できます

パソコンから <http://kyoushin.org>

スマートフォンから <http://kyoushin.org/m.html>

